

RPPCメール

リサイクルポート推進協議会

第616号（平成28年3月2日発行）

【今週号の主な内容】

■《今週の報道発表》

今週の報道発表はございません

■《RPPC事務局からのお知らせ》

1. 汚染土壌事業化PT（全体会議）の開催のお知らせ

■《リサイクルポートに関連する最新の情報》

1. モーダルシフト・輸送効率化による低炭素型静脈物流促進事業、早期公募へ
2. 釧路港、特定貨物輸入拠点港に指定
3. 横浜市が南本牧廃棄物処分場で高密度化工事

《RPPC事務局からのお知らせ》

1. 汚染土壌事業化PT（全体会議）の開催について

下記日時にて開催予定となっておりますのでご確認ください。

記

日 時：平成28年3月17日（木）13:30～15:00

場 所：（一財）みなと総研 3階 会議室

【事務局】

=====

《リサイクルポートに関連する最新の情報》

1. モーダルシフト・輸送効率化による低炭素型静脈物流促進事業、早期公募へ

国土交通省港湾局海洋・環境課、環境省廃棄物・リサイクル対策部は2月19日付で、「平成28年度モーダルシフト・輸送効率化による低炭素型静脈物流促進事業」の公募を開始した。早期に公募手続きを進めることで、同促進事業の継続実施につなげるのが狙い。

廃棄物等の循環資源は運賃負担力が小さく、納期の制約が少ないため、本来は海上輸送に適しているが、現状は陸送（トラック輸送）が約9割を占めており、モーダルシフト・輸送効率化による低炭素化の余地が大きい。

また輸送効率化を通じた静脈物流コストが削減することで、従来最終処分等されていた循環資源等の広域リサイクルが経済的に可能となり、リサイクル率の向上や最終処分量の低減が期待されている。

同事業の公募について27年度は8月末に公募開始し、12月上旬に実施者が決まったが、事業期間に限られるなど課題があった。このため28年度は早期に事業者を決定し、事業者が継続的に促進事業が実施できるよう応募時期を早めた。

【港湾空港タイムス】

-
2. 釧路港、特定貨物輸入拠点港に指定

石井国土交通大臣は2月24日、釧路港を「特定貨物輸入拠点港湾（穀物）」として指定し、大臣室で蝦名釧路市長に指定書を交付した。指定書交付は小名浜港（石炭）に続き2港目。

釧路市では同指定を踏まえて港湾法に基づき、市と民間企業等で構成する「特定貨物輸入拠点港湾利用推進協議会」を28年度に設置し、ハード・ソフトからなる輸送効率化に向けた「特定利用推進計画」を策定する方針。

【港湾空港タイムス】

3. 横浜市が南本牧廃棄物処分場で高密度化工事

横浜市資源循環局は、南本牧ふ頭内の廃棄物最終処分場の28年度事業として、第2ブロックを対象に埋立廃棄物高度化工事を行うとともに、第5ブロックでは排水処理施設や棧橋工事を進める。

このうち第2ブロック工事では、既に埋立てた廃棄物の高密度化を行うことで処分場を延命化させる。静的圧縮減容化施工などを進める。また第5ブロックでは、排水処理施設としてコンクリートの躯体整備などを実施する。

【港湾空港タイムス】

#####

発行者：RPPC 広報部会

部会長：徳田 英司 新日鐵住金（株）

部会員：山崎 和宣 五洋建設（株）

木村 竜也 東京都

梅木 重光 （株）酒田港リサイクル産業センター

紫牟田 和隆 光和精鉱（株）

新谷 聡 りんかい日産建設（株）

リサイクルポート推進協議会事務局 一般財団法人みなと総合研究財団（内）

担当：本野、井手、榎並 URL：www.rppc.jp E-mail：rppc_jimukyoku@wave.or.jp

※会員主催や会員に関係した催し物（セミナーなど）の情報がありましたらご連絡下さい。

開催案内等の情報をメールマガジンで配信いたします。

※メールマガジンに対する意見、要望がありましたらご連絡下さい。

※メルマガ配信先に変更がある場合は事務局までご連絡下さい。

#####